

利用施設情報 -展示・イベントのご案内-

令和7年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
〈金沢地域〉					
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	ゴジラ博 in 金沢	令和 8 年 1 月 17 日(土) ～ 3 月 22 日(日)	-	076-262-3236
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	常設展 「石川県の歴史と文化」	通年	石川県の旧石器時代から近代までを、考古・歴史・民俗・美術資料を使って、わかりやすく展示しています。	076-262-3236
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	親子体験教室	令和 8 年 ① 1 月 25 日(日) ② 2 月 15 日(日) ③ 3 月 8 日(日) 各 10:00～	①とっておきの和菓子を作ろう ②卓上飛行船を作ろう ③カリグラフィに挑戦しよう ※各教室は、それぞれ 1 ヶ月前からお電話で申込を受付けます。(定員になり次第締切)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	常設展	通年	金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師 大野弁吉の業績を紹介とともに、近代技術のあけばのを代表する「からくり」の世界を様々な展示。 からくり仕掛けの謎解きパズルなどのコーナーを併設。	076-266-1311
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「和紙をつくる。 和紙をつかう。」	令和 7 年 12 月 19 日(金) ～令和 8 年 3 月 9 日(月) 9:00～17:00 (最終日は 15:00 終了)	石川県内でつくられる素材としての和紙や、和紙を利用した日用品から工芸品まで、バラエティーに富んだ作品をご紹介します。和紙は日本古来の紙で、1400 年余りの歴史があり、天然の植物繊維を漉いて作られるため、強靭で保存性に優れています。楮や三桠などの原料で手漉きされ、伝統的な製法で作られた和紙は長期保存に優れ、正倉院には今から千年以上も前に使われた和紙が残されています。2014 年には「和紙日本の手漉き和紙技術」がユネスコ無形文化遺産に登録され、近年世界からの注目度も高まっています。 1F ギャラリー 入場：無料 ※毎週木曜日休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「孤高の陶芸家 －九谷興子の仕事を見る－」	令和 7 年 12 月 19 日(金) ～令和 8 年 3 月 9 日(月) 9:00～17:00 (最終日は 15:00 終了)	2026 年に生誕 115 年を迎える九谷興子の人と作品に迫る企画展です。1911 年、南加賀の寺に生まれた九谷興子(本名西浦常宣)は、絵画制作や築窯発掘に情熱を注ぎ、鈴木大拙や須田国太郎、中村丘陵、加藤藤九郎らに師事し、陶芸の道に進みました。東京での個展や海外での文化交流としての個展などで幅広く活躍。70 歳を超えて巨大な陶壁画への挑戦を始め、石川県内を含めて国内各所に作品が残されています。破天荒にも見える生き方をした九谷興子の作品は、これまでまとめたかたちで公開されていません。エネルギッシュな作品の数々をぜひご高覧ください。 2F 第 4 展示室 入場：有料 ※毎週木曜日休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	いつでも出来る工芸体験	通年 [受付] 9:00～11:00 13:30～16:00 ※5 名様以上の場合は 事前にご予約ください。	石川の伝統工芸を気軽に体験していただけます。 ※入館料は別途必要 ①織細工 費用：400 円 体験所要時間：30 分 ②水引ボチ袋 費用：400 円 体験所要時間：30 分 ③組子のコースター 費用：1000 円 体験所要時間：30 分 ④太鼓の端材でつくるカスタネット 費用：600 円 体験所要時間：30 分	076-262-2020
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和 7 年 12 月 27 日(土) ～令和 8 年 2 月 2 日(月)	「加賀藩の美術工芸 II」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「茶道美術品展」【古美術】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「書の美」【近現代書】 「優品選／新春を寿ぐ」【近現代工芸】 ※休館日：12 月 29 日～1 月 3 日	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和 8 年 2 月 7 日(土) ～ 3 月 15 日(日)	「近代の日本画－橋本雅邦・山元春挙・川端玉章－」 【前田育徳会尊經閣文庫分館】 特別展示 「仏教の絵画」【古美術】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「花の器」【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	企画展 「没後 40 年 鴨居玲展 －見えないものを描く－」	令和 8 年 2 月 11 日(水・祝) ～ 3 月 15 日(日)	※会期中無休	076-231-7580
金沢	泉鏡花記念館	企画展 「鏡花本の絵師たち」	令和 7 年 12 月 6 日(土) ～令和 8 年 5 月 17 日(日)	鏡花作品の装幀、挿絵などを手掛けた絵師たちを紹介する企画展。 休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)、12 月 1 日(月)～5 日(金)、 年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日) ※開館状況につきましては、事前に公式 HP 等でご確認ください。	076-222-1025

利用施設情報 －展示・イベントのご案内－

令和7年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「時代をかける馬」 【同時開催】「宝尽くしの工芸」	令和7年12月6日(土) ～令和8年2月15日(日)	馬と馬にまつわるモチーフをあらわした絵画と工芸作品を特集。同時開催として、「宝」をあしらった工芸作品を展示します。 休館日：月曜日(休日の場合は翌平日) 年末年始(12月29日～1月3日)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「屏風、掛軸、 巻子の世界」(仮題)	令和8年2月21日(土) ～4月19日(日)	休館日：月曜日(休日の場合は翌平日)	076-221-0751
金沢	金沢市立安江金箔工芸館	令和8年度春季所蔵品展 「春の所蔵品展 －金箔の美」(仮称)	令和8年3月6日(金) ～6月14日(日)	絵画、漆芸、金工などの所蔵品から、金箔を使用した美術工芸品を展示します。	076-251-8950
金沢	金沢蓄音器館	蓄音器の聴き比べ	通年 11:00～/14:00～/16:00～	エジソンの発明した螺旋式蓄音器をはじめ、大正から昭和初期の日本製のものやイギリス・アメリカ製の高級大型蓄音器を実際にお聴きいただけます。また、SPレコード曲の解説や、ジャズ・クラシックコンサートなどのテーマ別鑑賞会も随時開催しております。(詳細は当館HPをご参照ください)	076-232-3066
金沢	金沢文芸館	金沢五木寛之文庫 企画展 「活字とラジオのあいだには ～伝説的ラジオ番組 「五木寛之の夜」の世界～」	令和7年10月1日(水) ～令和8年9月上旬	かつて北陸放送で聴かれたTBSラジオの「五木寛之の夜」は、1979年より25年続いた人気番組でした。活字で言葉を綴る作家 五木寛之にとって語ることとは何か。2024年、一夜限り復活した「五木寛之の夜 ふたたび」や、多くの資料とともに探ります。“深夜の友は真の友”でおなじみのオープニングナレーションとテーマ曲もご紹介。日本一暗いと言われた深夜番組に迫ります。	076-263-2444
金沢	金沢湯涌夢二館	開館25周年記念特別展 第3弾 雑誌『新少女』 －夢二と読者少女たちの 1年10ヶ月－	令和7年12月17日(水) ～令和8年4月19日(日) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	少女雑誌『新少女』の創刊110年を記念して、創刊から1917年1月号まで竹久夢二が関わった22冊に加え、初公開を含む原画や校正刷りを中心として展示します。「絵画主任」として迎えられた夢二の1年10ヶ月にわたる仕事を夢二の言葉や読者の声を交えて紹介します。誌上での夢二の取り組みを、読者少女の視点でお楽しみください。 HP : https://www.kanazawa-museum.jp/yumeji/ 休館日：毎週火曜日(休日の場合は翌平日)、展示替期間、年末年始	076-235-1112
金沢	石川県金沢城・ 兼六園管理事務所	金沢城公園 夜間開園	令和8年1月～3月(毎週土) 1月1日(木)・2日(金) ・11日(日)・2月22日(日) ・3月20日(金) 日没～21:00	金沢城公園を夜間無料開放	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・ 兼六園管理事務所	金沢城公園 スタンプラリー	令和7年1月1日(木) ～2月28日(土)	園内の7か所にあるスタンプを全て押印された方に「オリジナルグッズ」をプレゼント。 ※12月中旬より開始しています。スタンプ帳及びグッズが無くなり次第終了。	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・ 兼六園管理事務所	四季物語 兼六園ライトアップ ～冬の段～	令和8年2月(毎週土) 18:00～20:45 (閉園21:00)	兼六園を夜間無料開放 入口：蓮池門口・真弓坂口・小立野口のみ	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・ 兼六園管理事務所	鷹匠による放鷹術の実演	令和8年2月下旬	場所：金沢城公園 三の丸広場 時間：①11時～ ②14:00～(各回約30分) 観覧自由 無料	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・ 兼六園管理事務所	四季の花巡りツアー 庭師と歩く春の兼六園	令和8年3月7日(土) 10:00～12:00 (受付9:30～)	場所：兼六園 (受付場所) 兼六園 分室前 定員：30名(先着順) 無料	076-234-3800
金沢	鈴木大拙館	企画展 「大拙、詩をつぐ」	令和7年10月11日(土) ～令和8年1月25日(日)	和歌・俳句を英訳、海外の詩歌の魅力を説き明かすなど、大拙の思想において「詩」は重要だった。大拙の「詩」をテーマとする企画展。	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	企画展 「日本的な見方」	令和8年2月3日(火) ～4月19日(日)	日本人の感傷性をはじめ、大拙の語りから、日本的なものの見方を考える企画展。	076-221-8011
金沢	徳田秋聲記念館	長期休館のおしらせ	令和8年1月～3月中旬	館内設備工事のため休館いたします。	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	昭和100年記念企画展 「(急け者)の文学(仮称)」	令和8年3月中旬～7月 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	作家・徳田秋聲の晩年にあたる昭和期の作品を紹介。 休館日：火曜日(祝日の場合は翌平日)	076-251-4300
金沢	前田土佐守家資料館	令和7年度テーマ展 「知行と祿」	令和7年4月26日(土) ～令和8年3月22日(日)	-	076-233-1561

利用施設情報 －展示・イベントのご案内－

令和7年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	前田土佐守家資料館	収蔵品展 「デジタルミュージアムと収蔵品」	令和8年2月1日(日) ～3月22日(日)	-	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	加賀万歳公演	令和8年2月1日(日) 13:30～14:00	会場：前田土佐守家資料館 出演者：加賀万歳保存会	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	冬季特別講座 「中世加賀国の環境史(仮)」	令和8年2月7日(土) 13:30～15:00	会場：近江町交流プラザ 講師：黒田 智氏(早稲田大学)	076-233-1561
金沢	室生犀星記念館	企画展 「犀星と雨宝院(仮)」	令和7年11月15日(土) ～令和8年2月15日(日)	休館日：火曜日(休日の場合はその直後の平日)、 12月29日～1月3日	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	企画展 「犀星の戯曲(仮)」	令和8年3月中旬～	休館日：火曜日(休日の場合はその直後の平日)	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	犀星忌 朗読会『茶の間』(仮)	令和8年3月21日(土) 14:00～16:00	-	076-245-1108
金沢	加賀本多博物館	コレクション展示 「小袖雛形 武家のキモノのデザイン画」	令和7年12月19日(金) ～令和8年3月17日(火)	江戸時代後期、上流階級の女性の着物には、風景や草花、吉祥の文様、また物語や謡曲を元にした絵柄などが友禅染や刺繍で華やかに表されました。本展では本多家の女性たちの着物の注文に用いられた、模様や柄のデザイン画「雛形」を紹介します。 休館日：12月～2月の毎週木曜日、年末年始(12/29～1/3)	076-261-0500
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「はかる道具」	令和7年11月29日(土) ～令和8年2月8日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	私たちの身の回りには様々な「はかる道具」があります。物の長さを測り、容積や重さを量る。そして時間や数を計るものであり、道具だけでなく「はかる」の漢字を使い分けています。さらに職人などが使う様々な「はかる道具」もあります。使いやすいように工夫され、独自の発展をとげています。こうした道具たちは、単位の変化や技術の進歩でその姿を変えてきました。そんな道具の歴史などを紹介します。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその直後の平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「ひな飾り展～ひな道具～」	令和8年2月14日(土) ～4月12日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	江戸時代後期から昭和までのひな人形を、雛道具の移り変わりに注目して紹介する予定です。 ※休館日 每週月曜日(祝日の場合はその直後の平日)	076-222-5740
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	第11回企画展 「谷口吉生の建築 -静けさと豊かさの創造-」	令和7年7月6日(日) ～令和8年1月18日(日)	本展では、代表的な建築作品・業績の紹介に加え、生い立ちや人となりなど、谷口吉生の足跡を映像や年表で辿ります。そして、所縁の深く名譽市民でもある金沢にて手掛けた3作品、金沢市立図書館(現・金沢市立玉川図書館)、鈴木大拙館、谷口吉郎・吉生記念金沢建築館をピックアップし、図面や模型、関連資料を通して、谷口建築の魅力と金沢の建築文化との関わりについて紹介します。 休館日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日) 年末年始(12月29日から1月3日)	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	学芸員による 展示解説開催！	令和8年1月10日(土) 14:00～15:00	当館学芸員が企画展示、第11回企画展「谷口吉生の建築—静けさと豊かさの創造」と常設展示について展示解説を行います。	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	第12回企画展 「堀口捨己と谷口吉郎 -茶室に魅せられた建築家-」	令和8年2月14日(土) ～5月17日(日)	金沢出身の建築家・谷口吉郎(1904～1979)は、特に戦後における新しい茶室や和風建築を創出したことで知られています。同じく日本近代を代表する建築家の堀口捨己(1895～1984)も戦時中に茶の湯研究に注力し、現代数寄屋建築設計の第一人者となりました。本展では、戦後の和風建築を牽引した二人の建築家の歩みを辿ります。 休館日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日)	076-247-3031
金沢	金沢湯涌江戸村	和傘製作実演及び体験 （『一針、一張り、一針』 プロジェクト）	令和8年1月31日(土) ・2月11日(水・祝) ・3月1日(日) 10:00～17:00 (昼頃1時間休憩あり)	和傘づくり作業の実演と体験会です。和傘が出来上がるまでは、いくつもの工程がありますが、そのなかで糸と針を使う「つなぎ」と「かがり」、そして和紙を張る「張り」のいずれかの作業(体験時の進捗による)を体験できます。職による説明もありますので見学のみも可能です。 ※日程等の詳しい詳細は江戸村HPをご確認下さい 【申込】不要 【製作時間】5分～10分程度 【参加費】入園料金 【場所】旧平尾家住宅	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	雛飾り	令和8年2月7日(土) ～3月8日(日) 10:00～16:00	明治から昭和までの雛人形を飾っています。顔のつくりや飾りの違いを見つけながら、園内で雛人形めぐりをお楽しみください。 【申込】不要 【参加費】入園料金 【会場】旧山川家、旧平尾家、旧石倉家、旧園田家	076-235-1267

利用施設情報 －展示・イベントのご案内－

令和7年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	金沢湯涌江戸村	畳縁の小物づくり	令和8年3月末定 10:00~16:00 (途中休憩あり)	畳の縁を使ったヘアゴムや、カードケース、メガネケースや、畳ござを使ったコースター作りができます。 ※日程等の詳しい詳細は江戸村 HP をご確認下さい 【申込】不要 【講師】吉本 隆史(吉本畠店) 【製作時間】5分~10分程度 【参加費】300円~1000円 【場所】旧山川家住宅 ※作る物によって値段は異なります。別途入園料金が必要となります。	076-235-1267
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	冬季展 「寺島家伝来の書画工芸」	令和7年12月10日(水) ～令和8年3月2日(月) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)	※休館日 毎週火曜日	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	春季展 「寺島家伝来の書画工芸」	令和8年3月4日(水) ～5月25日(月) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)	※休館日 毎週火曜日	076-224-2789
金沢	石川県 西田幾多郎記念哲学館	西田幾多郎没後80年特別展 「波紋ーのこされた人々ー」	令和7年9月30日(火) ～令和8年3月22日(日)	西田幾多郎は1945(昭和20)年6月7日、鎌倉の自邸で亡くなりました。戦時下で交通事情が悪い中を家族や教え子が鎌倉に集まり、親友鈴木大拙が中心となって東慶寺で葬儀が執り行われました。幾多郎の遺骨は、鎌倉 東慶寺、京都 妙心寺靈雲院、故郷の石川県かほく市の三ヶ所に分骨されました。幾多郎の死に直面した大拙は慟哭し、弟子たちは師を失った悲しみを隠しませんでした。彼等の手記を通してのこされた人々の姿を紹介するとともに、幾多郎没後の歴史を振り返ります。	076-283-6600
金沢	石川県 西田幾多郎記念哲学館	西田幾多郎哲学講座 第9回 「<いいのち>から問われる -フランクルが歴史に 応答したこと」	令和8年3月7日(土) 13:30~15:30	ナチス強制収容所の体験記録『夜と霧』の著者として、またロゴテラピーの創始者として知られる精神科医 V.E. フランクル(1905-97)は、生きる意味と受苦について実践的に思索した哲学者ともいえ、いくつもの著作の中で<いいのち>への深い洞察を遺しています。	076-283-6600
		西田幾多郎哲学講座 第10回 「<いいのち>に応答する -フランクルから 人を育むことの意味を考える」	令和8年3月8日(日) 10:00~12:00	本講座では、同時代の京都哲学や他の思想との対話を試み、彼が何を歴史に応答したのかを考えると共に、そこから価値不確実の時代に昏迷する「人を育むこと」の意味を探ります。	
〈能登地域〉					
能登	のとじま水族館	中学生以下無料	令和8年1月1日(木・祝) ～3日(土)	1/1(木祝)より営業しています。中学生以下が無料となります。ぜひ、お正月は水族館にお越しください。	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	企画展 「共に生きる生きものたち展」	令和8年1月10日(土) ～4月5日(日)	共生関係にある生きものたちを紹介、展示することで生きものの生態に興味を持ってもらう。相利共生、片利共生、寄生など、これらの違いや、水族館ならではの寄生虫等を展示・解説します。 場所：本館 企画展コーナー	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	能登の豊かな里海講座	令和8年1月18(日) 13:30~(約20分間)	能登半島周辺の生きものや環境について、飼育員が分かりやすく楽しく解説します。 予約不要、参加無料でどなたでも参加可能です 場所：本館 レクチャーホール	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	飼育員教室「魚」	令和8年2月22日(日) 10:00~15:00	ジンベエザメなど魚類についての解説を聞いたり、飼育員体験を行なうことができます。 対象・定員：小学生とその保護者 20名程度 ※申し込み多数の場合は抽選 申込：R8年2月1日(日)～10日(火)の期間中に必要事項を記入の上、メールで申し込み ※詳細はホームページを参照ください。 参加費：無料 ※水族館入場料は必要です	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	新小学1年生入場無料	令和8年3月20日(金・祝) ～4月6日(月)	R8年4月に小学校に入学される新小学1年生になられるお子様の入場が無料になります。ぜひ、ご家族でお越しください。 ※お子様の年齢が確認できるものが必要です。 窓口スタッフにご提示ください。	0767-84-1271
能登	中島お祭り資料館・ お祭り伝承館(祭り会館)	冬季休館	令和7年12月11日(木) ～令和8年3月10日(火)	-	0767-66-2200
〈加賀地域〉					
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	モロクロカラー誕生！	通年	2024年1月1日に新スポットが誕生しました。2D の世界へ足を踏み入れて見ませんか？！	0761-65-3456

利用施設情報 －展示・イベントのご案内－

令和7年度 冬

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	古九谷・吉田屋展開催中！	通年	世界的に評価の高い、九谷焼のルーツ「古九谷」と「吉田屋」の名品を展示。透明感のある九谷焼の世界をご堪能ください。村内場所：伝統美術館の館	0761-65-3456
加賀	小松市立本陣記念美術館	本陣記念美術館開館35周年 宮本三郎美術館開館25周年 二代松本佐吉・宮本三郎誕生120年記念 「一九〇五 二代松本佐吉と宮本三郎」	令和7年11月22日(土)～令和8年3月8日(日)	1905年、二代松本佐吉と宮本三郎は生まれました。工芸で名高い石川に両者は何をもたらしたのか、美術と工芸という2つの視点からそれらを検討し、日本近現代美術史における石川の特徴を考えます。	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	ギャラリートーク	令和8年①1月17日(土) ②2月14日(土) ③3月7日(土)	各日2回 10:00～/14:00～	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	特別展 「銀(ぎん)と彩(いろどり)－人間国宝《釉下彩》・中田一於の世界－」	令和8年3月20日(金・祝)～5月17日(日)	2025年秋に人間国宝に認定された中田一於氏を称える特別展で、初期から現在に至るまでの、釉裏銀彩の唯一無二の技を紹介します。	0761-22-3384
加賀	小松市宮本三郎美術館	本陣開館35周年・宮本開館25周年 松本佐吉・宮本三郎誕生120年記念 「一九〇五 二代松本佐吉と宮本三郎」	前期： 令和7年11月22日(土)～令和8年1月12日(月・祝) 後期： 令和8年1月15日(木)～3月8日(日)	1905年、石川に二代松本佐吉と宮本三郎が誕生しました。本展覧会では、近代美術工芸史をおさえつつ、両者の仕事を紹介します。	0761-20-3600
加賀	日本自動車博物館	特別企画展 「百年車史」	令和7年4月26日(土)～令和8年2月23日(月・祝)	昭和元年から数えると100年目となる令和7年、100年前の車から現在までの自動車を、10年区切りで代表的な車や各節目である車をセレクト。	0761-43-4343
加賀	石川県九谷焼美術館	企画展 「九谷赤絵の極致 宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界」	【前期展】 令和7年12月20日(土)～令和8年2月15日(日)	全国7施設をまわる巡回展の最後の会場となる。九谷赤絵の最高峰に位置する宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門に関して、各巡回館の学芸員が集結し、これまでなかった視点で取り組んだ画期的な展覧会。	0761-72-7466
加賀	加賀市美術館	常設展 「いまよみがえる 加賀江沼の美術」	通年	当館の所蔵品を中心に、選りすぐりの逸品を展示。郷土ゆかりの作家たちの作品と魅力を紹介します。	0761-72-8787
加賀	中谷宇吉郎 雪の科学館	長期休館のお知らせ	令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)	中谷宇吉郎 雪の科学館と Tearoom 冬の華は、令和6年に発生致しました能登半島地震による施設被害復旧工事のため、しばらくの間休館させていただきます。ご不便をお掛け致しますが宜しくお願い致します。	0761-75-3323
加賀	魯山人寓居跡 いろは草庵	魯山人と燕台	令和7年11月27日(木)～令和8年3月31日(火)	魯山人の才を見出して金沢に食客として招き、篆刻看板を依頼するため山代温泉の吉野屋に引き合わせた細野燕台。公私にわたり助言を求めるほどの深い信頼関係をご紹介します。	0761-77-7111
〈白山地域〉					
白山	石川県ふれあい昆虫館	「チョウのきらきらツリー」	令和7年11月14日(金)～令和8年2月23日(月・祝)	約4mの電飾ツリーが「チョウの園」に設置されています。チョウと光の競演をお楽しみください。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「第28回 こん虫図画作品展」	令和7年12月3日(水)～令和8年2月9日(月)	幼児と小学生が描いた昆虫の絵が600点あまり展示されます。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「ふれこんクエストV」	令和7年12月12日(金)～令和8年2月16日(月)	昆虫館内に設置されているクイズに答えて、回答数に応じて景品がもらえます。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展示 「虫の口～役割と形～」	令和8年2月25日(水)～6月1日(月)	かむ口、すう口、なめる口など様々な昆虫の口について解説します。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「We are モデル生物～実験を支えるいきものたち～」	令和8年3月20日(金・祝)～5月6日(水・振)	研究に用いられる「モデル生物」の生態を展示、紹介します。	076-272-3417
白山	千代女の里俳句館	企画展 俳画の愉しみ展 －春のひかり－	令和8年1月10日(土)～3月8日(日) 9:00～17:00 (展示室へは16:30まで)	「春のひかり」をテーマにした俳画作品を展示。 ※月曜休館(祝休日の場合は開館し、翌平日休館)	076-276-0819
白山	白山市立博物館	企画展 「かわってきた道具とわたしたちの暮らし」	令和8年1月16日(金)～3月8日(日)	「洗濯」「料理」「あかり」などのテーマにわけて、さまざまな道具のうつりかわりを展示します。 1階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2025-26冬季テーマ展 「中川一政の画と書 －生きた線の力－」	令和7年12月3日(水)～令和8年3月1日(日)	中川一政の画や書に息づく「線」に注目し展示します。	076-275-7532
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2026前期テーマ展 「中川一政の薔薇 描く悦び －晩年作を中心に－」(仮)	令和8年3月4日(水)～8月23日(日)	－	076-275-7532